



ブランド商店街あいち

半田駅前商店街振興組合

(半田市)



「蔵しっくたうん」 四季折々

【立地・歴史、取組みの背景】

JR武豊線半田駅から東側に半田運河までの間の500m四方に広がる半田市の中心として栄えた商店街。エリア内には古くから続く大手食用酢醸造元本社や半田運河沿いの博物館「酢の里」、酒の文化館、旧家などの建造物もあり、観光スポットは豊富である。この風景を楽しみにカメラ片手に訪れる人も多く見受けられるが、商店街では世代交代や淘汰が進んでおり、やはり活気あるとは言いがたい状況であった。

しかしながら、見方を変えれば残っているのはやる気のある商店であり、店主に若い人も増えつつある。街のシンボルである「蔵」をテーマに、周辺商店街とも連携しながら新たなまちづくりの一步を踏み出している。

【特徴ある取組み】

商店街の愛称「蔵しっくたうん」の名に合ったイベントを継続実施

- ・蔵しっくたうんの愛称とその商標登録（H12～）
- ・蔵をテーマに四季折々のイベントを展開



春：蔵の街雑祭り、蔵のまち端午の節句

雛人形や兜の店頭展示など

夏：蔵のまち夏祭り

うちわを応募台紙にしたスタンプラリーの実施など

秋：はんだ山車まつりフェスタ（はんだ山車まつり時）

山車まつりグッズ販売など

冬：蔵のまちイルミネーション

JR半田駅前で、蔵しっくたうんのロゴや展示SLなどを電飾、点灯式イベントなどを開催





一店逸品紹介と散策マップの作成

半田市観光協会やタウンマネジメント半田と連携して「一店逸品紹介と散策マップ」を作成、市民観光客に商店街をアピールしている。

空き店舗対策事業（H20.2～）

空き店舗を活用した知的障害者就労支援施設店舗「弧坊庵」（こぼうあん）の開店を応援している。



このほか、周辺商店街とも連携して環境をテーマにした「エコツと半田」など多様なまちづくり事業に積極的に取り組んでいる。



〒475-0887 半田市御幸町 29 番地

半田駅前商店街振興組合 代表理事 新美 武夫

（連絡先） 副理事長 柴田 哲治

電話 0569-21-0551 ファクシ 0569-21-7346

URL <http://www.classictown.net/home>